









水や森についての本を読もう

3～4年生向け

5～6年生向け



もりのえほん

安野光雅・著
福音館書店

島根県の絵本作家、安野光雅の字のない絵本です。川の流れる森には生きものがいっぱい。森の中にかくれんぼしている生きものたちをさがして楽しんでください。



森のいのち

小寺卓矢・文/写真
アリス館

森はしんと静まりかえっています。でも、耳をすませばいろいろな音が…。びいっ、かりかり、とことこと、いのちのいきづかいが聞こえてきます。森という大きないのちをえがいた写真絵本。



おおきなきがほしい

さとうさとる・文 むらかみつとむ・絵
偕成社

「おおきなおおきな木があるといいな。」かおるくんの考えている木はすてきです。木のみきにはほらあながあって、ずっとのぼると小屋があります。一番てっぺんには見はらし台もあります。りすや小鳥、とんぼやせみもやってきます。



しずくのぼうちけん

マリア・テルリコフスカ・作
ボクダン・ブテンコ・絵 うちだりさこ・訳
福音館書店

水のしずくは冒険の旅に出ました。じょうきになつたり、雨になつたり、氷になつたりします。川を流れ、水道を流れ、しずくの冒険は続きます。

協力/島根県立図書館こども室



島根県で一番大きい木 おおもとじんじやあとくす 大元神社跡の樟



所在地：鹿足郡津和野町池村
(三渡八幡宮)
樹種名：和名 クスノキ
樹齢：約450年以上
幹周：12.5m
樹高：31m
指定：県指定天然記念物
島根県最大のクスノキ。クスノキは、防虫剤などに利用する「樟脳」の原材料になる。そのため、戦時中に切断して利用されるようになったが、地元住民の活動により、天然記念物の指定を受けることで伐採を免れたという経緯がある。今では堤田地区の守り神の存在となっている。



600年前から生き続ける木 おきしま 中村のかぶら杉



所在地：隠岐郡隠岐の島町中村
樹種名：和名 スギ
樹齢：約650年以上
幹周：9.3m
樹高：38m
指定：県指定天然記念物
樹齢は約650年を伝える。根本から1.5メートルのところまで6本の支幹にわかれていて、異なる形の杉の巨木。「かぶら杉」という名前は、その木の形が昔、開戦の合図や儀式で使われた鐙矢の先に似ているからという説や、大きな株が目立つからなどの説がある。

しまねの巨木に会いに行こう

県土の約8割を森林に囲まれた自然豊かな島根県。ここには、みんなが生まれるずっと遙か昔から何百年もの時を生き続け、私たちの生活を見守ってくれている木々たちがいます。そんな木々の中から島根を代表する大きな木「巨木」を紹介します。お父さん・お母さんと一緒にしまねの巨木たちに会いに行ってみませんか。

中村のかぶら杉

日本一のスダジイ

木路原天満宮のムクノキ

大元神社跡の樟



『新日本名木百選』に選ばれている 日本一のスダジイ



所在地：松江市八雲町西岩坂
(志多備神社)
樹種名：和名 スダジイ
樹齢：約300年以上
幹周：11m
樹高：20m
指定：県指定天然記念物
松江市八雲町桑並の志多備神社にそびえ立ち、古くから桑並地区の総荒神の宿る木として大切に守り続けられている。巨木の枝葉は、東西約20メートル、南北約33メートルと一面を覆い、根本から見上げるとその大きさに圧倒される。



島根県最大・全国第9位を誇る きろはらてんまんぐう 木路原天満宮のムクノキ



所在地：邑智郡川本町川本
(木路原神社)
樹種名：和名 ムクノキ
樹齢：約300年以上
幹周：8.3m
樹高：30m
指定：町指定天然記念物
木路原の地で天下太平・四海静謐を祈願して祭られる天満宮の神様の祠のご神木として崇められている。平成元年度第4回自然環境保全基礎調査(緑の国勢調査)により、環境省の全国巨木ベストテン(ムクノ木の部)で9位(県内では1位)にランクされるほど国内でも貴重な巨木だ。